

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 7 年 5 月 21 日(2025.5.21)

【公開番号】特開 2025-67915(P2025-67915A)

【公開日】令和 7 年 4 月 24 日(2025.4.24)

【年通号数】公開公報(特許)2025-075

【出願番号】特願 2025-6393(P2025-6393)

【国際特許分類】

C 07 K 16/18(2006.01)

10

A 61 P 29/00(2006.01)

A 61 P 25/00(2006.01)

A 61 P 21/04(2006.01)

A 61 P 25/28(2006.01)

A 61 P 25/16(2006.01)

A 61 P 21/00(2006.01)

A 61 P 37/06(2006.01)

A 61 P 13/12(2006.01)

A 61 P 19/02(2006.01)

A 61 P 1/04(2006.01)

20

A 61 P 3/04(2006.01)

A 61 P 3/10(2006.01)

A 61 P 9/10(2006.01)

A 61 P 3/06(2006.01)

A 61 P 1/16(2006.01)

A 61 P 3/00(2006.01)

A 61 K 39/395(2006.01)

C 12 N 15/13(2006.01)

C 12 N 15/63(2006.01)

C 12 N 1/19(2006.01)

30

C 12 N 1/15(2006.01)

C 12 N 5/10(2006.01)

C 12 P 21/08(2006.01)

C 12 N 1/21(2006.01)

【F I】

C 07 K 16/18

A 61 P 29/00

A 61 P 25/00

A 61 P 21/04

A 61 P 25/28

40

A 61 P 25/16

A 61 P 21/00

A 61 P 37/06

A 61 P 13/12

A 61 P 19/02

A 61 P 29/00 1 0 1

A 61 P 1/04

A 61 P 3/04

A 61 P 3/10

A 61 P 9/10 1 0 1

50

A 6 1 P 3 / 0 6
A 6 1 P 1 / 1 6
A 6 1 P 3 / 0 0
A 6 1 K 3 9 / 3 9 5 N
C 0 7 K 1 6 / 1 8 Z N A
C 1 2 N 1 5 / 1 3 Z N A
C 1 2 N 1 5 / 6 3 Z
C 1 2 N 1 / 1 9
C 1 2 N 1 / 1 5
C 1 2 N 5 / 1 0
C 1 2 P 2 1 / 0 8
C 1 2 N 1 / 2 1
C 1 2 N 1 5 / 1 3

10

【 手 続 補 正 書 】

【 提 出 日 】 令 和 7 年 5 月 1 2 日 (2 0 2 5 . 5 . 1 2)

【 手 続 補 正 1 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 特 許 請 求 の 範 囲

【 補 正 対 象 項 目 名 】 全 文

【 補 正 方 法 】 変 更

20

【 補 正 の 内 容 】

【 特 許 請 求 の 範 囲 】

【 請 求 項 1 】

カスパーゼ活性化リクルートメントドメイン含有アポトーシス関連スベック様タンパク質 (A S C) に特異的に結合するモノクローナル抗体又はその抗体断片をコードする核酸であって、前記抗体又は前記抗体断片は、重鎖可変 (V H) 領域及び軽鎖可変 (V L) 領域を含み、

前記 V H 領域のアミノ酸配列は、配列番号 6 の H C D R 1、配列番号 7 の H C D R 2、及び配列番号 8 の H C D R 3 を含み、

前記 V L 領域のアミノ酸配列は、配列番号 1 2 の L C D R 1、配列番号 1 3 の L C D R 2、及び配列番号 1 4 の L C D R 3 を含む、
核酸。

30

【 請 求 項 2 】

前記 V H 領域のアミノ酸配列は、配列番号 1 8、1 9、2 0、2 1 又は 2 2 を含み、

前記 V L 領域のアミノ酸配列は、配列番号 2 8、2 9、3 0 又は 3 1 を含む、

請求項 1 に記載の核酸。

【 請 求 項 3 】

前記 A S C は、ヒト A S C タンパク質である、請求項 1 又は 2 に記載の核酸。

【 請 求 項 4 】

前記抗体断片は、F a b、F (a b ') 2、F a b '、s c F v、単一ドメイン抗体、又は二特異性抗体である、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の核酸。

40

【 請 求 項 5 】

前記モノクローナル抗体又はその抗体断片は、ヒト化されているか、又はキメラである、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の核酸。

【 請 求 項 6 】

請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の核酸分子を含む発現ベクター。

【 請 求 項 7 】

核酸分子は、宿主細胞中での核酸セグメントの発現に適した調節配列に作動可能に連結されている、請求項 6 に記載の発現ベクター。

【 請 求 項 8 】

50

請求項 6 又は 7 に記載の発現ベクターを含む組換え宿主細胞。

【請求項 9】

カスパーゼ活性化リクルートメントドメイン含有アポトーシス関連スベック様タンパク質（ASC）に特異的に結合する抗体又は抗体断片を製造する方法であって、核酸分子が発現される条件下で、請求項 6 又は 7 に記載の発現ベクターを含む組換え宿主細胞を培養し、それにより、ASC に特異的に結合するモノクローナル抗体又はその抗体断片が産生されることを含む方法。

10

20

30

40

50